

2012 年（平成 24 年）の世界の天候（速報） ～主な異常気象と気象災害～

本資料は、世界各国からの1月～11月までの観測データ及び12月14日までに入手した災害情報をもとに、速報としてまとめたものです。確定値による資料は、平成25年1月15日に気象庁の世界の天候のホームページで発表します。

○広範囲な寒波により各国で気象災害

偏西風の蛇行に伴って高気圧の勢力が強まり、東アジア北部～アフリカ北部の広い範囲で異常低温（1月～2月）となった。この影響により、多くの国で気象災害が発生した。

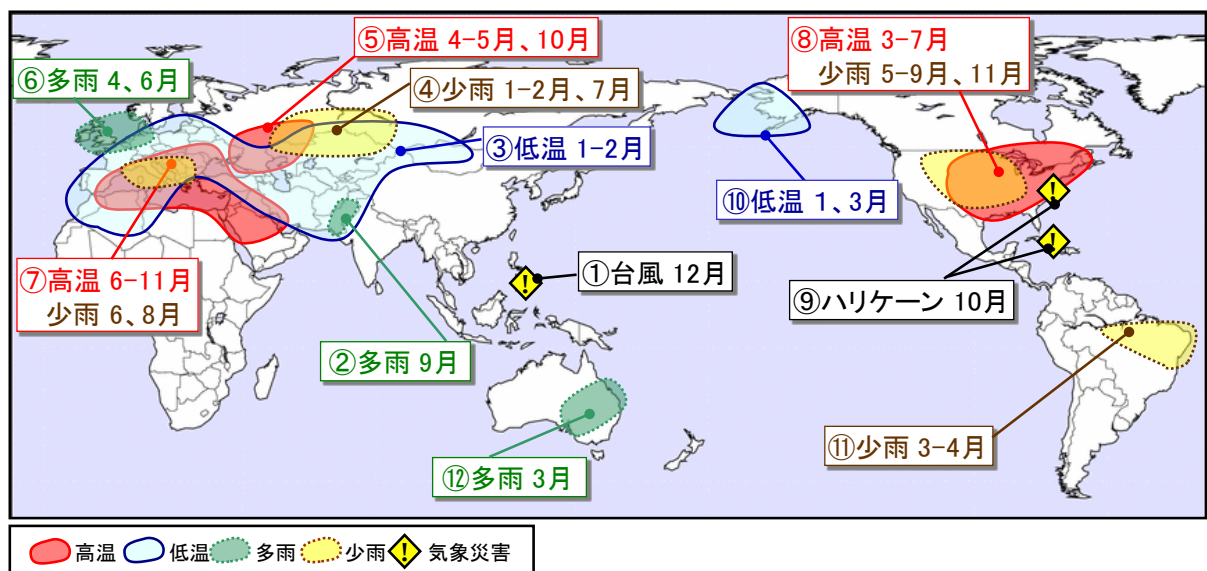
○異常高温・異常少雨が米国の農産物に影響

米国での異常高温（3～7月）・異常少雨（5～9月）により、トウモロコシなどの農産物の生育が悪化し、世界的な穀物価格の上昇を引き起こした。

○台風やハリケーン、大雨による大きな気象災害

パキスタン（異常多雨、9月）、米国・カリブ海諸国（ハリケーン、10月）、フィリピン（台風、12月）で大きな気象災害が発生した。

2012年に発生した主な異常気象・気象災害は以下のとおり。



世界の主な異常気象・気象災害（2012 年（平成 24 年） 速報）

比較的大きな規模の「異常気象」及び気象が原因となって生じた大きな災害（「気象災害」）のおおよその地域・時期を示した。図中の番号は概況文の番号と対応している。

- ※ 異常気象：月平均気温や月降水量において、その地点として30年に1回程度以下の稀な現象のこと。
- ※ 災害情報：米国国際開発庁海外災害援助局とルーベンカトリック大学災害疫学研究所（ベルギー）の災害データベース（EM-DAT）や各国の政府機関の発表等に基づいている。
- ※ 気象庁ホームページでは週ごとや月ごとに世界の天候の資料を更新している。

<http://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/monitor/>

- ① **フィリピンの台風（12月）** フィリピンではミンダナオ島を通過した台風第24号の影響により、900人以上が死亡したと伝えられた。
- ② **パキスタンの多雨（9月）** パキスタンでは8月下旬から9月前半にかけて大雨となり、9月は異常多雨となった。パキスタンのジャコババードでは9月の月降水量が479mm（平年比8259%）だった。大雨や洪水により570人以上が死亡したと伝えられた。
- ③ **東アジア北部～アフリカ北西部の低温（1～2月）** 東アジア北部～アフリカ北西部では、1月中旬から2月にかけて異常低温となった。寒波の影響で、ウクライナで130人以上、ポーランドで80人以上、ルーマニアで80人以上が死亡したと伝えられた。カザフスタンのアスタナでは、2月の月平均気温が -20.6°C （平年差 -7.4°C ）、ルーマニアのブカレストでは2月の月平均気温が -6.5°C （平年差 -7.1°C ）となった。
- ④ **西シベリア南部～カザフスタン北部の少雨（1～2月、7月）** 西シベリア南部からカザフスタン北部では、1～2月と7月に異常少雨となった。西シベリアのオムスクでは、1～2月の2か月間降水量が4mm（平年比10%）、7月の月降水量が8mm（平年比12%）だった。
- ⑤ **カザフスタン西部～ロシア西部の高温（4～5月、10月）** カザフスタン西部からロシア西部では、4～5月と10月に異常高温となった。ロシア西部のアストラハニでは、4～5月の2か月平均気温が 19.1°C （平年差 $+4.8^{\circ}\text{C}$ ）だった。
- ⑥ **イギリスの多雨（4、6月）** イギリスでは、4月及び6月の月降水量が1910年以降で最も多かったと伝えられた。イギリス南西部のカンボーンの4月の月降水量は160mm（平年比216%）、6月の月降水量は142mm（平年比247%）だった。
- ⑦ **地中海周辺～アラビア半島の高温（6～11月）・少雨（6、8月）** 地中海周辺からアラビア半島で異常高温（6～11月）、ヨーロッパ南部で異常少雨（6、8月）だった。トルコのアンタリヤでは、6～11月の6か月平均気温が 25.7°C （平年差 $+2.1^{\circ}\text{C}$ ）、ブルガリアのソフィアでは6月の月降水量が8mm（平年比11%）だった。
- ⑧ **米国東部～中部の高温（3～7月）・少雨（5～9月、11月）** 米国東部から中部で異常高温（3～7月）、米国中部で異常少雨（5～9月、11月）となった。米国ミズーリ州コロンビアでは、3～7月の5か月平均気温が 21.2°C （平年差 $+4.1^{\circ}\text{C}$ ）、米国ネブラスカ州のノースプラットでは5～9月の5か月間降水量が90mm（平年比27%）となった。米国本土の3月及び7月の月平均気温が1895年以降で最も高くなったと伝えられた。また、高温・少雨による農産物の被害が伝えられた。
- ⑨ **米国・カリブ海諸国のハリケーン（10月）** ハリケーン「サンディ」の影響により米国では120人以上が死亡したと伝えられた。また、ハイチなどカリブ海諸国でも合わせて80人以上が死亡したと伝えられた。
- ⑩ **アラスカの低温（1月、3月）** アラスカでは平年より気温が低くなることが多く、特に1月と3月は異常低温となった。米国アラスカ州のコールドベイでは、1月の月平均気温が -7.6°C （平年差 -5.6°C ）、3月の月平均気温が -6.5°C （平年差 -5.5°C ）となった。
- ⑪ **ブラジル北東部の少雨（3～4月）** ブラジル北東部のパトスでは、3～4月の2か月間降水量が29mm（平年比9%）となった。
- ⑫ **オーストラリア東部の多雨（3月）** オーストラリア東部では、1～3月にかけて平年よりも降水量が多く、3月は異常多雨となった。オーストラリア東部のウォガウォガでは、3月の月降水量が208mm（平年比437%）となった。